

## もうすぐ期末考査、2週間前です！

10/30(水)は、期末考査 2週間前です。テスト範囲表、学習計画表も配布されます。

テスト範囲表を見て、1つ1つの教科で何をやらなくてはならないのか、リストに挙げてみましょう。次に、何をいつまでに取り組むのか、プランニングしていきましょう。

例えば、数学の範囲は教科書 P88～128です。教科書を開き、リストを作ります。

□ 2元1次方程式のグラフを書く。 できる・できない

できない ⇒ 2元1次方程式の解とは？  
方程式のグラフは、直線  
直線の書き方

□ 連立方程式の解をグラフを利用して求める。 できる・できない

できない ⇒ 直線の式を読み取り方  
連立方程式を解く。代入法

できない、分からないときは、中間考査の範囲に逆上って、教科書を読み、復習しましょう。

また、ワークに取り組むとき、ダラダラ、音楽を聞きながらの勉強はやめましょう。やり方は、人それぞれですが、「2 ページを15分で取り組む」と決めたら、時間を計って取り組んでみましょう。人間の集中力は、50分程度とされています。

○45分取り組み、残り5分で採点をする。できなかった所に、赤を入れ、付せん紙を貼る。

○5～10分休憩する。

○その際、スマホ、動画は見ない。脳を休め、体を動かすことでリフレッシュする。

2学期も後半です。3学期(3年の 0学期)に向けて、スマホの時間を減らし、計画的に学習に取り組む習慣を身に付けましょう。大きな夢を叶えるためには、小さな目標と計画、自分に合った方法で実行に移す。その積み重ねが、未来の自分につながっていきます。

## 読書の秋！

「一に国語、二に国語、三、四がなくて五に算数」という文章を見たとき、みなさんは、どのように感じますか？これは、私の尊敬する人で藤原 正彦さん(数学者)のコメントです。私は「読み、書き、そろばん」に妙に納得しました。物事を論理的に考えるには、国語は大切です。

テストのとき問題文を読んでも、何が書いてあるのか分からない、文章題を解くのに、一字でも読み落したり、読み誤ったりしたら全く解けない、そんな経験ありませんか？かなりの読解力が必要になります。1日で読解力はつきません。どの教科に取り組むにしても、教科書を読むことから始めます。テストのときに問題文を声に出して読めませんが、家では、声を出して「読む」、ラインを引く、大事な用語は「書く」、友達の考えを「聞く」、友達や家族に「話す」ことから始めてみましょう。

「読書は、過去も現代もこれからも、深い知識や教養を獲得するための手段である」みなさんは、どのように感じますか？まずは、朝読書から始めてみましょう。前回に続き、読書の秋について、今回は、ファンタジー編で紹介いたします。

- ・獣の奏者 (上橋 菜穂子) シリーズあります。
- ・精霊の守り人 (上橋 菜穂子) シリーズあります。
- ・ハリー・ポッター賢者の石 ( J・K・ローリング ) シリーズあります。
- ・モモ ( ミハエル・エンゲ )
- ・ダレン・シャン ( ダレン・シャン ) シリーズあります。
- ・RDG ( 萩原 規子 ) シリーズあります。
- ・ツナグ ( 辻村 深月 )

最後に、学年通信を作っているとき、息子が帰宅しました。本の紹介をしていることを話し、2人で盛り上がったものから歴史小説編で。

- ・のぼうの城 ( 和田 竜 )
- ・村上水軍の娘 ( 和田 竜 )

まだまだ紹介したい本はたくさんありますが、読んでおもしろかったという本、ぜひ、教えてください。